

公 表 日

令和 3年 5月31日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度 九州管内交通円滑化分析検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 村山 一弥 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 3年 5月31日
契約業者名	パシフィックコンサルタンツ (株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅中央街7-21
契約金額	9,108,000円 (税込み)
予定価格	9,108,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3年 6月 1日
履行期間(至)	令和 4年 2月28日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度 九州管内交通円滑化分析検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅中央街7番21号
会社名： パシフィックコンサルタンツ株式会社
電話： 092-418-8020
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、効果的な渋滞対策を実施できるよう、ETC2.0等のビッグデータを用いて新しい生活様式に伴う交通流動の変化を踏まえた渋滞対策方針の検討を行うとともに、道路交通データ（交通量、ETC2.0等）の分析を行い、九州管内の道路渋滞状況における問題点や地域の課題整理を行う業務である。

2) 業務の内容

1. 新しい生活様式における渋滞状況分析

新しい生活様式に伴う交通流動の変化を踏まえ、主要渋滞箇所への影響を分析し、渋滞対策方針の検討を行う。

2. 交通状況の整理・分析

客観的な道路交通データ（交通量データ・プローブデータ等）を集計・整理して最新の交通渋滞状況を把握し、九州管内の交通渋滞の問題点や地域の課題を整理する。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に評価テーマの「ETC2.0等のビッグデータを用いた新しい生活様式における交通状況を踏まえた渋滞分析方法についての着眼点」に対する技術提案について、着眼点・問題点・解決方法等が記載され、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

道路部 道路計画第一課長